

事務事業名		中央公民館維持整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	中央公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	344
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	公民館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	安全かつ快適に施設利用できる。
現状・課題	建設から40年超経過し、施設の劣化箇所が年々増えてきている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法		
事務事業概要	利用者の利便性を図るため、冷暖房機器を改修する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	エアコンの室内機、室外機を入れ替える。		室内機	25台
			室外機	4基

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	0	30,800,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	0	30,800,000	28,800,000	
決算（見込）額 A			円	0	30,800,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円		29,200,000	27,300,000
R2は予算額	一般財源		円	0	1,600,000	1,500,000
正規職員数			人	0.00	0.15	0.15
人件費 B			円	0	966,300	966,300
総事業費 A+B			円	0	31,766,300	29,766,300
市民1人当たりコスト			円	0	747	702

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
施設利用者数		維持	目標	72,500	人	54,000	人	54,500	人
			成果	52,190	人	未確定	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	維持整備に係る費用が今後増加することが見込まれることから、計画的な施設改修を進め、公民館利用者に安全かつ快適に利用いただく。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	上げる
	引き続き計画的な施設改修に努める。						

